



ナシ特報

No. 5

平成 28 年 5 月 27 日
J A 中野市営農センター
J A 中野市ナシ部会

5 月中旬からアブラムシ類の被害が目立ちます。被害が大きい園では特別散布等を実施してください。今回の薬剤散布は梅雨入り前の重要な防除です。予防効果を基本としています。雨が続く前に散布を完了するように徹底してください。

◆ 和梨の定期防除（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

☆ 6 月上旬の薬剤散布（前回から 15 日後）

散布時期：6/5～10 頃 *注意事項④、⑤参照

散布薬剤

水 1 0 0 リットル

展着剤 2 0 ml

ロブドー水和剤 1 2 5 g（14 日前、5 回）

サイアノックス水和剤 1 0 0 g（**有袋**：7 日前、3 回・**無袋** 45 日前、3 回）

対象病害虫：黒斑病、黒星病

シンクイムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ、（カメムシ類）

散布量：10 a 当たり 400 リットル

散布日：6 月 日

散布量： リットル

～ 注意事項 ～ *必ずお読みください。

- ① 袋掛け前の防除とする。また、散布後 1 週間以上を経過した場合は、キノンドーフロアブル 1,000 倍（3 日前、9 回）を特別散布し、袋掛けを行う。
- ② 梅雨入り前の重要な時期となるので、死角がないように散布量は多めに設定する。また、葉やけ防止のため、涼しい時間帯に散布する。
- ③ 前回の薬剤散布が遅れた場合や雨や曇天が続く予報が出た場合は、上記の散布時期より前倒しで実施する。
- ④ カイガラムシ類の発生園は、アプロードフロアブル 1,000 倍（30 日前、2 回）を**加用する**。
- ⑤ カメムシ類の被害が散見される場合は、アルバリン顆粒水溶剤 2,000 倍（前日、3 回）を**加用する**。

次回（6 月中下旬）の散布予定

- ◆ 有袋：6/20～25（前回 15 日後）
- ◆ 無袋：6/15～20（前回 10 日後）

◆ 西洋梨の定期防除は裏面をご覧ください。

西洋梨の定期防除（収穫前や収穫中の作物への飛散に十分注意してください。）

☆ 6月上旬の薬剤散布（前回から15日後）

散布時期	6/1～5 頃 *注意事項①、②、③参照	散布日：6月 日
散布薬剤	水 1 0 0 0 当り 展着剤 1 0 mℓ 劇 ダーズバンDF 3 3 g （21 日前、3 回） *注意事項④、⑤参照 オキシラン水和剤 2 0 0 g （3 日前、9 回） *注意事項⑥参照	散布量： リットル
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ、（腐らん病）	
散布量	10a 当り 500 リットル	
注意事項	① 袋かけ前に降雨があった場合は、オキシラン水和剤 500 倍（3 日前、9 回）を再度散布してから袋かけを行なう。 ② 梅雨入り前の重要な時期となるので、死角がないように散布量は多めに設定する。また、葉やけ防止のため、涼しい時間帯に散布する。 ③ 前回の薬剤散布が遅れた場合や雨や曇天が続く予報が出た場合は、上記の散布時期より前倒しで実施する。 ④ ダーズバン DF は医薬用外劇物です。購入の際は印鑑を持参してください。 ⑤ カメムシ類の発生園は、アルバリン顆粒水溶剤の 2,000 倍（前日、3 回）を加用する。 ⑥ 有機銅成分を含む薬剤（オキシラン水和剤やキノンドーフロアブル等）の使用回数は合計で 9 回以内です。	



次回（6月中下旬）の散布予定
◆ 6/15～20（前回15日後）

◆ 和梨・西洋梨の仕上げ摘果のポイントはナシ部会通信 No1 をお読みください。